

平成 30 年度 文化学園大学学則

第1章 総 則

(目的)

第1条 文化学園大学（以下「本学」という。）は「新しい美と文化の創造」を建学の精神とし、学校教育法の定めるところにより、広く知識を授け深く専門の学芸を教授研究するとともに、社会に貢献し得る知的・道徳的及び応用的能力を持った有能な人材を育成することを目的とする。

(学部)

第2条 本学に服装学部、造形学部、現代文化学部を置く。

学部、学科及び学生の定員は、次のとおりとする。

学 部	学 科	入学定員	第3年次 編入学定員	収容定員
服 装 学 部	ファッションクリエイション学科	300名	20名	1,240名
	ファッション社会学科	140名	10名	580名
造 形 学 部	デザイン・造形学科	120名		480名
	建築・インテリア学科	120名		480名
現代文化学部	国際文化・観光学科	30名		120名
	国際ファッション文化学科	120名		480名
	応用健康心理学科	30名		120名

(学部・学科の人材養成目的)

第3条 服装学部は、服装学全般にわたる総合的かつ体系的な理論と高度な技術の教育と研究を推進するとともに、広く社会や産業界に有為な人材を育成することを目的とする。

(1) ファッションクリエイション学科は、服装学の基礎技術教育と造形・デザイン等の各分野の専門教育を通じて、広く社会やアパレルを中心とするファッション産業界において指導的役割を果たす専門的知識と技術を備えた人材を育成する。

(2) ファッション社会学科は、服装を総合的にとらえるために人文学、社会科学等の幅広い分野の教育研究を通じて、課題探求能力及び創造性に富む人材を育成する。

2 造形学部は、生活に関わるモノづくりやデザイン並びに住環境の観点から「造形」をとらえ、生活の質の向上に貢献できる人材を育成することを目的とする。

(1) デザイン・造形学科は、モノづくりやデザイン及びアートに関わる感性豊かな教育研究を通じて、専門家並びに社会人として生活の質の向上に貢献できる人材を育成する。

(2) 建築・インテリア学科は、建築・住居・インテリアに関わる快適で豊かな環境づくりへの教育研究を通じて、専門家並びに社会人として生活の質の向上に貢献できる人材を育成する。

3 現代文化学部は、人間文化を多様な観点から捉える教育研究を通じて、国際社会の中で活躍できる人材を育成することを目的とする。

- (1) 国際文化・観光学科は、異文化理解の教育研究を通じて、実践的な語学力や国際的なセンスと教養を身につけ、自文化を正しくとらえることのできる人材を育成する。
- (2) 国際ファッション文化学科は、ファッションに関する専門的知識と技術の教育研究を通じて、実践的な語学力を身につけ、国際舞台で活躍できる人材を育成する。
- (3) 応用健康心理学科は、健康的な生活習慣をつくる要素と過程に関する理論や技術の教育研究を通じて、心と身体の健康の保持や増進に取り組むことのできる人材を育成する。

(修業年限)

第4条 本学の修業年限を4年とする。ただし、在籍年数は8年を超えることができない。

(大学院)

第5条 本学に大学院を置く。大学院に関する規程は別に定める。

(附属施設・研究所)

第6条 本学に附属図書館・附属博物館・附属研究所及び附属資料館を置く。附属図書館・附属博物館・附属研究所及び附属資料館に関する規程は別に定める。

第2章 学科及び履修方法

(授業科目)

第7条 本学各学部学科の授業科目、単位数は、別表1に定めるとおりとする。

(卒業・単位認定・成績評価・学位)

第8条

- (1) 本学に4年以上在学し、次の単位を修得した者に対してその卒業を認める。

	服装学部	造形学部
総合教養科目・外国語科目	30 単位以上	30 単位以上
コラボレーション科目	2 単位以上	2 単位以上
キャリア形成教育科目	2 単位	2 単位
専門教育科目	78 単位以上	80 単位以上
自由選択科目	12 単位以上	10 単位以上
計	124 単位以上	124 単位以上

	現代文化学部		
	国際文化・観光学科	国際ファッション文化学科	応用健康心理学科
総合教養科目	16 単位以上	14 単位以上	22 単位以上
キャリア形成教育科目	8 単位以上	8 単位以上	8 単位以上
コラボレーション科目	2 単位以上	2 単位以上	2 単位以上
外国語科目		10 単位以上	12 単位以上
専門教育科目	98 単位以上	90 単位以上	80 単位以上
計	124 単位以上	124 単位以上	124 単位以上

(2) 単位認定

履修科目の単位は原則として次の各号を充足した者について認定される。

ア 授業時数3分の2以上出席した者

イ 定期試験（レポート、論文、作品を含む。）において合格点に達した者

(3) 成績評価

成績評価は、原則として試験成績（レポート、論文、作品を含む）・平常成績・出席状況等を総合して決定し、その科目の総合点は次による。

80点以上をA又はS、70点以上80点未満をB、60点以上70点未満をC、60点未満をEとし、C以上を合格、Eを不合格とする。また、P（認定）を置き、入学前・編入学・転入等による修得単位、参加型授業、教育実習等の評価とする。

本学では評価の制度を厳格にし、学生の学習意欲を育てる意味で、A評価対象者の中で特段に優秀な学生にS評価を与えることができる。

なお、S評価はA評価対象者の中でも特段に成績優秀であり、出席や学習に対する意欲等において、他の学生の模範となる場合に与えるものとする。

(4) 卒業者には、本学学位規程の定めるところにより学士の学位を授与する。

学士（服装造形学）[ファッションクリエイション学科] 学士（国際文化学）[国際文化・観光学科]

学士（服装社会学）[ファッション社会学科] 学士（国際文化学）[国際ファッション文化学科]

学士（生活造形学）[デザイン・造形学科] 学士（健康心理学）[応用健康心理学科]

学士（住環境学） [建築・インテリア学科]

(5) 単位履修に関する細則は別に定める。

(6) 卒業研究（卒業論文・卒業制作）に関する細則は別に定める。

（免許状・資格）

第9条 本学で取得できる免許状等の種類は次のとおりとする。

学部・学科	免許状等の種類	
服装学部 ファッションクリエイション学科	中学校教諭1種免許状（家庭） 高等学校教諭1種免許状（家庭）	学芸員 衣料管理士1級
ファッション社会学科	中学校教諭1種免許状（家庭） 高等学校教諭1種免許状（家庭）	学芸員
造形学部 デザイン・造形学科	中学校教諭1種免許状（美術） 高等学校教諭1種免許状（美術）	学芸員
建築・インテリア学科		学芸員 一級建築士受験資格 二級建築士・木造建築士受験資格
現代文化学部 国際文化・観光学科		学芸員 図書館司書 日本語教員養成課程
国際ファッション文化学科		学芸員 図書館司書 日本語教員養成課程
応用健康心理学科		学芸員 図書館司書 認定健康心理士 認定心理士 ピアヘルパー

(1) 教育職員免許状

教育職員免許状を取得するためには、前条単位の履修のほか教育職員免許法の規定するところにより、教職に関する専門科目の所要単位を選択履修しなければならない。専門科目履修の細則は別に定める。

(2) 学芸員の資格

学芸員の資格を取得するためには、前条単位の履修のほか博物館法の規定するところにより、博物館に関する専門科目の所要単位を選択履修しなければならない。

(3) 衣料管理士の資格

衣料管理士の資格を取得するためには、前条単位の履修のほか日本衣料管理協会の規定する所要単位を選択履修しなければならない。

(4) ア 二級建築士・木造建築士の受験資格

二級建築士・木造建築士の受験資格を取得するためには、前条単位の履修のほか東京都の規定する所要単位を選択履修しなければならない。

イ 一級建築士の受験資格

一級建築士の受験資格を取得するためには、前条単位の履修のほか国土交通省の規定する所要単位を選択履修し、卒業後の実務経験を必要とする。

(5) 図書館司書の資格

図書館司書の資格を取得するためには、前条単位の履修のほか図書館法の規定するところにより、図書館に関する専門科目の所要単位を選択履修しなければならない。

(6) 認定健康心理士の資格

認定健康心理士の資格を取得するためには、前条単位の履修のほか日本健康心理学会の規定する所要単位を選択履修し、検定試験に合格しなければならない。

(7) 認定心理士の資格

認定心理士の資格を取得するためには、前条単位の履修のほか日本心理学会の規定する所要単位を選択履修し、検定試験に合格しなければならない。

(8) ピアヘルパーの資格

ピアヘルパーの資格を取得するためには、前条単位の履修のほか日本教育カウンセラー協会の規定する所要単位を履修し、検定試験に合格しなければならない。

(単位数の計算)

第10条 授業科目の単位は原則として次の基準により計算する。

講義	毎週1時間15週を1単位とする。授業1時間に対し、教室外における2時間の準備のための学習を必要とする。
演習	毎週1又は2時間15週を1単位とする。授業2時間に対し、教室外における1時間の準備のための学習を必要とする。
実験実習	毎週2又は3時間15週を1単位とする。学習はすべて実験実習室で行われるものとする。

第3章 入学・退学・休学・転学・編入学・除籍

(入学時期)

第11条 入学時期は学年の始めとする。

(入学資格)

第12条 本学の入学資格を次のとおりとする。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- (2) 高等専門学校の3年次を修了した者
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者（12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了し、18歳以上である必要がある。）
- (4) 外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者（12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了する必要がある。）
- (5) 外国において、文部科学大臣が指定した11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者
- (6) 我が国において、外国の高等学校相当として文部科学大臣が指定した外国人学校を修了した18歳以上の者（12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程を修了する必要がある。）
- (7) 高等学校と同等と文部科学大臣が認定した在外教育施設の課程を修了した者
- (8) 文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を修了した者
- (9) 文部科学大臣の指定した者
- (10) 高等学校卒業程度認定試験（旧大検）に合格した者（なお、18歳に達していないときは、18歳に達した日の翌日から認定試験合格者となる。）
- (11) 本学において、個別の入試資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳以上のもの

(入学試験)

第13条 入学志願者には入学試験を行う。

第14条 入学志願者は指定期日までに別表2の(1)に定める入学検定料を添えて、募集要項に定める書類を提出しなければならない。

(休学・退学・再入学)

第15条 病気その他の事情により休学又は退学しようとする者は、所定の手続をとらなければならない。これに関する規程は別に定める。退学者で再入学を願い出る者については、正当な事由ありと認められた場合、退学許可後1カ年以内に限り無試験により原籍に編入することがある。

(転学・編入学)

第16条 他校から本学へ、本学から他校へ転学・編入学しようとする者は所定の手続をとらなければならない。これに関する規程は別に定める。

(除籍)

第17条 次の各号の一に該当する者は、教授会の議を経て除籍する。

- (1) 授業料、施設費、図書費、演習実習費（以下「学費」という。）を前期後期各納入指定日より6カ月以内に納入しなかった者
- (2) 休学期間を超えてなお修学できない者
- (3) 第4条の在籍年数を超えた者

2 前項第1号及び第2号により除籍された学生が再入学を願い出た場合は第15条の規定を準用する。

第4章 入学検定料・入学金・学費

(入学検定料・入学金・学費)

第18条 入学検定料、入学金は別表2の(1)に定めるとおりとする。

2 学費は、別表2の(2)に定めるとおりとする。

(学費等の返還)

第19条 既納の学費は、いかなる理由があっても返還しない。ただし、入学前の3月31日までに入学取消しをした場合の学費はこの限りではない。

2 校外における研修等のために別途徴収する科目履修のための費用を納入後にやむを得ず参加不能となった場合は、費用の全額又は一部を返金することがある。

第5章 職員組織

(職員)

第20条 本学に次の職員を置く。

- (1) 教員として、学長・教授・准教授・講師・助教・助手・研究員を置く。また、副学長を置くことができる。研究員は教授から助手の職制に準ずる。
- (2) 事務職員として、事務員・技術員・司書・学芸員、その他必要な職員を置く。

(職務)

第21条 学長は本学の校務を総理し所属の職員を統督する。

- 2 副学長は学長を補佐して学長に事故あるときはその所管事項を代行することができる。
- 3 学部長は学長・副学長を補佐して学部の校務を掌握する。
- 4 教授は特に優れた知識、能力及び実績を有する者で、学生の教授に当たるとともにその研究を指導し、又は研究に従事する。
- 5 准教授は優れた知識、能力及び実績を有する者で、学生の教授に当たるとともにその研究を指導し、又は研究に従事する。
- 6 講師は教授又は准教授の職に準ずる。
- 7 助教は知識及び能力を有する者で、学生の教授に当たるとともにその研究を指導し、又は研究に従事する。
- 8 助手は教育研究の円滑な実施に必要な業務を行う。

- 9 研究員は「研究」及び「教育活動における支援」を行う。
- 10 事務員は事務に従事する。
- 11 技術員は校舎施設の営繕及び機械器具等の修理保全に当たる。
- 12 司書は図書館に関する事務に従事する。
- 13 学芸員は博物館に関する業務に従事する。

第6章 教授会

(教授会)

第22条 本学に教授会を置く。

教授会に関する規程は別に定める。

第7章 別科

(別科)

第23条 本学に留学生別科（以下「別科」という。）を置く。

- 2 別科は外国人留学生に対し、大学教育を受けるに必要な日本語を教育し、併せて必要な教科等の教育を行うことを目的とする。
- 3 別科の入学定員は60名とする。
- 4 別科の修業年限は1年とする。
- 5 別科の授業科目、単位数及び履修方法は別に定める。
- 6 別科を修了するためには、36単位以上を修得しなければならない。
- 7 別科に関する入学検定料、入学金、授業料、実習費、学生諸費を別表3のとおり定める。
- 8 別科に関する規程は別に定める。
- 9 前項の規定に定めのない別科の関連事項については、別科の趣旨に反しない限り、本学学則の規程を準用する。

第8章 研究生・科目等履修生・委託生及び公開講座

(研究生)

第24条 本学において特定事項に関する研究に従事することを希望する者がいるときは、当該授業科目の担当教員及び当該学科において適当と認め、本学学生の授業に支障がない場合に限り、研究生として入学を許可することができる。

- 2 研究生の入学検定料、入学金、授業料を別表4のとおり定める。

(科目等履修生)

第25条 本学において所定の授業科目を履修し、単位を修得することを希望する者がいるときは、当該授業科目の担当教員及び当該学科において適当と認め、本学学生の授業に支障がない場合に限り、科目等履修生として入学を許可することができる。

- 2 科目等履修生の入学検定料、入学金、履修費を別表5のとおり定める。

(委託生)

第 26 条 教育委員会、学校その他の公共機関又はこれに準ずる機関からの委託により、本学において授業及び研究を希望する者があるときは、担当教員及び関係学科において適当と認め、本学学生及び研究に支障のない限り、委託生として入学を許可することができる。

2 委託生の入学検定料、入学金、授業料を別表 6 のとおり定める。

第 27 条 研究生・科目等履修生・委託生及び公開講座に関しては別に規程を設ける。

第 9 章 学年・学期及び休業日

(学年・学期)

第 28 条 学年は 4 月 1 日に始まり翌年 3 月 31 日に終わる。

第 29 条 学年を前期・後期に分け、前期を 4 月 1 日から 9 月 20 日まで、後期を 9 月 21 日から翌年 3 月 31 日までとする。

2 年間の授業日数は定期試験等の日数を含め、35 週を原則とする。

(休業日)

第 30 条 休業日を次のとおり定める。

(1) 国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に規定する休日

(2) 日曜日

(3) 学園創立記念日（6 月 23 日）

(4) 春季休暇 3 月 13 日から 4 月 4 日まで

(5) 夏季休暇 8 月 1 日から 9 月 10 日まで

(6) 冬季休暇 12 月 23 日から 1 月 7 日まで

2 学長は、必要がある場合は前項の休業日を臨時に変更することができ、また臨時の休業日を定めることができる。

第 10 章 賞 罰

(表彰)

第 31 条 学業の特に優秀な者又は表彰すべき善行のある者については表彰することがある。

(懲戒)

第 32 条 学生が不正や不当な行為を行った場合、教授会の議を経て学長がこれを懲戒する。懲戒に関する規程は、別に定める。

第 11 章 学生寮及び厚生保健

(学生寮・厚生保健)

第 33 条 学生寮及び厚生保健に関する規則は別に定める。

第 12 章 学則の施行

(学則の施行)

第 34 条 この学則の施行について必要な事項は、教授会の議を経て、学長がこれを定める。

附 則

この学則は、昭和39年4月1日制定施行する。

附 則

この学則は、昭和40年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、昭和41年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、昭和42年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、昭和43年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、昭和46年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、昭和50年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、昭和51年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、昭和52年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、昭和53年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、昭和54年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、昭和55年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、昭和56年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、昭和57年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、昭和58年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、昭和59年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、昭和60年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、昭和61年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、昭和62年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、昭和63年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、平成元年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、平成2年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、平成3年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、平成3年12月1日改定施行する。

附 則

この学則は、平成4年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、平成5年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、平成6年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、平成7年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、平成8年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、平成9年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、平成10年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、平成11年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、平成12年4月1日改定施行する。

附 則

この学則は、平成13年4月1日改定施行する。

附 則

- 1 この学則は、平成14年4月1日改定施行する。
- 2 第6章の規定は、平成14年10月1日改定施行する。

附 則

この学則は、平成15年4月1日改定施行する。

附 則

- 1 この学則は、平成16年4月1日改定施行する。
- 2 この学則は、平成16年度の入学生から適用し、現に在学する学生については、なお、従前の学則とする。ただし、文学部から現代文化学部への学部名の変更及び、第8章については、現に在学する学生にも適用する。

附 則

- 1 この学則は、平成17年4月1日改定施行する。
- 2 第2章の規定は、平成17年10月1日改定施行する。

附 則

- 1 この学則は、平成18年4月1日改定施行する。
- 2 この学則は、平成18年度の入学生から適用し、現に在学する学生については、なお、従前の学則とする。ただし、第17条及び第34条については、現に在学する学生にも適用する。

附 則

- 1 この学則は、平成19年4月1日改定施行する。
- 2 この学則は、平成19年度の入学生から適用し、現に在学する学生については、なお、従前の学則とする。ただし、第20条、第21条及び第22条については、現に在学する学生にも適用する。

附 則

- 1 この学則は、平成20年4月1日改定施行する。
- 2 この学則は、平成20年度の入学生から適用し、現に在学する学生については、なお、従前の学則とする。ただし、第29条については、現に在学する学生にも適用する。

附 則

- 1 この学則は、平成21年4月1日改定施行する。
- 2 この学則は、平成21年度の入学生から適用し、現に在学する学生については、なお、従前の学則とする。

附 則

- 1 この学則は、平成22年4月1日改定施行する。
- 2 この学則は、平成22年度の入学生から適用し、現に在学する学生については、なお、従前の学則とする。

附 則

- 1 この学則は平成23年4月1日改定施行する。
- 2 この学則は平成23年度の入学生から適用し、現に在学する学生については、なお、従前の学則とする。ただし、校名変更については、現に在学する学生にも適用する。

附 則

- 1 この学則は平成24年4月1日改定施行する。
- 2 この学則は平成24年度の入学生から適用し、現に在学する学生については、なお、従前の学則とする。ただし、第17条及び第18条については、現に在学する学生にも適用する。

附 則

- 1 この学則は平成 25 年 4 月 1 日改定施行する。
- 2 この学則は平成 25 年度の入学生から適用し、現に在学する学生については、なお、従前の学則とする。
- 3 第 2 条の規定にかかわらず、平成 25 年度から平成 28 年度までの収容定員は次のとおりとする。

附 則

- 1 この学則は平成 26 年 4 月 1 日改定施行する。
- 2 この学則は平成 26 年度の入学生から適用し、現に在学する学生については、なお、従前の学則とする。
- 3 第 2 条の規定にかかわらず、平成 26 年度から平成 29 年度までの収容定員は次のとおりとする。

附 則

- 1 この学則は平成 27 年 4 月 1 日改定施行する。
- 2 この学則は平成 27 年度の入学生から適用し、現に在学する学生については、なお、従前の学則とする。
- 3 第 2 条の規定にかかわらず、平成 27 年度から平成 29 年度までの収容定員は次のとおりとする。

附 則

- 1 この学則は平成 28 年 4 月 1 日改定施行する。
- 2 この学則は平成 28 年度の入学生から適用し、現に在学する学生については、なお、従前の学則とする。
- 3 第 2 条の規定にかかわらず、平成 28 年度から平成 31 年度までの収容定員は次のとおりとする。

附 則

- 1 この学則は平成 29 年 4 月 1 日改定施行する。
- 2 この学則は平成 29 年度の入学生から適用し、現に在学する学生については、なお、従前の学則とする。
- 3 第 2 条の規定にかかわらず、平成 29 年度から平成 32 年度までの収容定員は次のとおりとする。

附 則

- 1 この学則は、平成 29 年 10 月 1 日改定施行する。ただし、第 20 条については平成 29 年 7 月 1 日より適用する。
- 2 この学則は、平成 29 年度の入学生から適用し、現に在学する学生については、なお、従前の学則とする。ただし、第 20 条については、現に在学する学生にも適用する。

附 則

- 1 この学則は平成 30 年 4 月 1 日改定施行する。
- 2 この学則は平成 30 年度の入学生から適用し、現に在学する学生については、なお、従前の学則とする。ただし、第 8 条、第 34 条については、現に在学する学生にも適用する。
- 3 第 2 条の規定にかかわらず、平成 30 年度から平成 33 年度までの収容定員は次のとおりとする。

学 部	学 科	収 容 定 員			
		平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度
服装学部	服装造形学科	380 人	—	—	—
	ファッションクリエイション学科	1,040 人	1,360 人	1,300 人	1,240 人
	服装社会学科	150 人	—	—	—
	ファッション社会学科	430 人	580 人	580 人	580 人
造形学部	デザイン・造形学科	525 人	500 人	480 人	480 人
	建築・インテリア学科	485 人	480 人	480 人	480 人
現代文化学部	国際文化・観光学科	125 人	120 人	120 人	120 人
	国際ファッション文化学科	455 人	460 人	480 人	480 人
	応用健康心理学科	125 人	120 人	120 人	120 人

別表 1
 服装学部
 ファッションクリエイション学科

ファッション社会学科

授業科目	単位数	授業科目	単位数
[服装学部]		臨床心理学	2
総合教養科目		生理学	2
スタディスキルズ	1	現代社会と疾病	2
A (人間と文化)		心とからだのサイエンス	2
日本文学	2	健康と環境のサイエンス	2
史学	2		
音楽A	2	外国語科目	
音楽B	2	英語プラクティス I	2
英語の世界	2	英語コミュニケーション I	※2
現代中国論	2	基礎フランス語 I	2
日中関係論	2	フランス語コミュニケーション I	2
日本文化論	2	スタートアップ中国語	2
日本事情	2	中国語コミュニケーション	2
日本の文化	4	日本語総合演習(基礎) A	2
美術	2	日本語総合演習(基礎) B	2
哲学	2	英語プラクティス II	2
西洋文学	2	英語コミュニケーション II	2
文章作法	2	TOEIC 入門 A	1
B (人間と社会)		TOEIC 入門 B	1
社会学	2	ビジネス英語 A	1
地域社会論	2	ビジネス英語 B	1
国際理解論	2	英文の新聞と雑誌のリーディング A	1
異文化理解とコミュニケーション	2	英文の新聞と雑誌のリーディング B	1
現代人の社会心理学	2	留学をめざす英語 A	1
環境論	2	留学をめざす英語 B	1
食文化と調理	2	基礎フランス語 II	2
現場から見たマスメディア	2	フランス語コミュニケーション II	2
法学	2	フランス語入門	2
日本国憲法	※2	ステップアップ中国語	2
TV ジャーナリズム論	2	中国語入門	2
アメリカを知る	2	日本語総合演習(応用) A	1
経済学	2	日本語総合演習(応用) B	1
文化人類学	2	日本語能力試験対策 A	1
アジア地域文化論	2	日本語能力試験対策 B	1
C (人間と自然)		スキルアップ英語	2
物理学	2	プラクティカル英語	2
感性学	2	TOEIC A	1
マルチメディア概論	2	TOEIC B	1
コンピュータ概論	※2	応用フランス語	2
健康・スポーツ論	2	スキルアップ中国語ー検定対応ー	2
スポーツ演習	※2	日本語論文演習	1
数学	2		
心理学	2		

授業科目	単位数	授業科目	単位数
キャリア形成教育科目		ファッション造形学実習AⅡ	2
キャリアデザイン(導入編)	1	ファッション造形学実習BⅡ	2
キャリアデザイン(展開編)	1	ドレーピングⅡ	1
キャリアデザイン(実践編)	2	コンピュータグラフィックⅡ	1
クリエイティブキャリア論A	2	テキスタイルデザインⅠ	2
クリエイティブキャリア論B	2	材料学Ⅱ	◎2
		材料学実験B	◎1
		色彩計画	2
ファッションクリエイション学科専門教育科目		ファッションクラフトⅠ	1
服装学概論	※2	ニットベーシック	2
材料学Ⅰ	◎2	ファッション造形学実習AⅢ	2
テキスタイルデザイン論	2	消費生活論	◎2
ファッションデザイン論	◎2	被服管理学実験	◎1
ファッション画Ⅰ	◎1	和裁Ⅰ	※2
色彩学	◎2	情報処理	※2
ファッション造形学Ⅰ	※◎2	アパレル生理衛生実験	◎1
ファッション造形学実習AⅠ	※◎2	ファッション画Ⅲ	1
アパレル縫製実習Ⅰ	1	ファッション画Ⅳ	1
立体図形と平面設計	2	アパレル運動機能論	2
ドレーピングⅠ	2	アパレル運動機能実験	1
被服管理学	※◎2	テキスタイルデザインⅡ	2
アパレル生理衛生論	◎2	ファッションクラフトⅢ	2
コンピュータスキルズ	1	コレクションワークⅠ	1
服装社会学	2	コレクションワークⅡ	1
日本服装史	2	ブランド企画演習Ⅰ	2
西洋服装史	2	ブランド企画演習Ⅱ	1
ファッションクリエイション演習ⅠA	1	パターンメイキング論Ⅰ	2
ファッションクリエイション演習ⅠB	1	パターンメイキング論Ⅱ	2
ファッションプレゼンテーション企画製作	2	パターンメイキング演習	2
ファッションクリエイション演習ⅡA	1	プロダクトパターンⅠ	2
ファッションクリエイション演習ⅡB	1	プロダクトパターンⅡ	2
ファッションプレゼンテーション	1	ニットCADⅠ	2
卒業研究	6	ニットCADⅡ	2
ファッション造形学実習BⅠ	3	クチュール演習Ⅰ	2
アパレル縫製実習Ⅱ	◎1	クチュール演習Ⅱ	1
ファッション画Ⅱ	1	ファッション造形学実習BⅢ	2
材料学実験A	◎1	ファッション造形学実習AⅣ	2
コンピュータグラフィックⅠ	1	ファンデーション・ガーメント製作	2
デザイン発想Ⅰ	1	染色加工学	◎2
デザイン発想Ⅱ	1	機能材料学	◎2
MD論	2	材料学実験C	◎1
クチュール論	2	機器分析	◎1
ファッション造形学Ⅱ	2	ファッションキャラクターデザイン	2

授業科目	単位数	授業科目	単位数
ファッションイラストレーション	2	ファッション社会学基礎演習ⅡA	1
ファッションクラフトⅡ	2	ファッション社会学基礎演習ⅡB	1
ファッションアクセサリ	2	ファッション社会学演習ⅠA	2
近・現代デザイン史	2	ファッション社会学演習ⅠB	2
ディスプレイ演習	2	ファッション社会学演習Ⅱ	4
ファッショングラフィック	1	卒業研究	6
感性評価法	2	ICT基礎実習	1
機能的衣服と人体	◎2	アパレル生産演習	※2
アパレル商品企画論	◎2	アパレル設計演習	※2
マーケティング論	◎2	ファッション画Ⅰ	1
ファッションビジネス論	◎2	ファッション画Ⅱ	1
消費科学	◎2	日本服装史	2
繊維製品の品質と消費者	◎1	西洋服装史	2
テキスタイルアドバイザー実習	◎1	被服科学	※2
和裁Ⅱ	2	服装デザイン	2
繊維加工学	◎2	色彩学	2
クリエイティブデザインⅠ	1	服装社会学	※2
クリエイティブデザインⅡ	1	流行論	2
コンテストドローイング	2	マーケティング論	2
衣服の快適性と機能性	2	企業研究	2
衣服の快適性と機能性実験	2	ICT応用実習	1
和装文化演習Ⅰ	1	アパレル設計・生産実習	※4
和装文化演習Ⅱ	1	アクセサリクラフト	1
Creator's Fashion English	2	コミュニケーション論	2
VMD演習	2	Fashion English	2
舞台衣装・フォーマルウェア	2	ファッションビジネス論	2
アドバンストデザイン	2	都市文化とファッション	2
歴史服の複製	2	服装心理学	2
特殊素材（皮革）	2	現代ファッション論	2
シューズ企画設計	2	アパレル商品企画論	2
食物学	※2	日本民俗服飾	2
食品・栄養学	※2	消費者行動論	2
住居学（製図を含む）	※2	広告論	2
保育学	※2	流通論	2
家庭経営学(家庭経済を含む)	※2	メンズファッション論	2
家族関係学	※2	ファッションテキスタイル	2
食品・栄養学実験	※2	和裁	※2
調理学・調理実習	※4	情報処理演習	※2
家庭電気・機械	※1	データサイエンスⅠ	2
		データサイエンスⅡ	2
		グローバルファッションマネジメント	2
ファッション社会学科専門教育科目		プロジェクト企画方法	2
ファッション社会学基礎演習ⅠA	1	ケーススタディ演習	1
ファッション社会学基礎演習ⅠB	1	循環社会論	2

授業科目	単位数	授業科目	単位数
ポップカルチャー論	2	教職に関する専門科目※	教職必修
日本服装文化論	2	教師論	2
ファッションメディア論	2	教育心理学	2
近代ファッション論	2	教育制度(教育法規を含む)	2
民族服飾	2	教育原論(教育課程を含む)	2
染織文化史	2	生徒指導・教育相談	4
グローバルマーケティング	2	(進路指導及びカウンセリングに関する基礎的な知識を含む)	
Global Management	2	家庭科教育法Ⅰ	4
社会調査の基礎	2	家庭科教育法Ⅱ	4
デザインとマーケティング	2	家庭科教育演習	1
ビジュアルマーチャンダイジング論	2	道徳教育指導論	2
地域研究	2	特別活動の指導法	1
ファッション販売論	2	教育方法(情報機器及び教材の活用を含む)	2
Advanced English (TOEIC)	1	教育実習	4(2)
VMDの色彩理論	2	(高等学校教諭1種免許状のみ)	
ブランドマネジメント論	2	教職演習	1
化粧文化史	2	教職実践演習(中・高)	2
リサーチ論	2		
ビジュアルマーチャンダイジング演習	1	博物館に関する専門科目	学芸員必修
グローバルファッションマネジメント実習(企業研修)	4	博物館教育論	2
社会調査演習	2	生涯学習概論	2
社会研究	2	博物館概論	2
ダイレクトマーケティング論	2	博物館資料論	2
起業論	2	博物館経営論	2
実物資料研究	2	博物館資料保存論	2
ファッション統計学	2	博物館展示論	2
Global Business Environment	2	博物館情報・メディア論	2
食物学	※2	博物館実習	3
食品・栄養学	※2	備 考	
住居学(製図を含む)	※2	※印は教職課程必修科目	
保育学	※2	◎印は衣料管理士(1級)課程必修科目	
家庭経営学(家庭経済を含む)	※2		
家族関係学	※2		
食品・栄養学実験	※2		
調理学・調理実習	※4		
家庭電気・機械	※1		

造形学部

デザイン・造形学科

メディア映像クリエイションコース

グラフィック・プロダクトデザインコース

ジュエリー・メタルデザインコース

建築・インテリア学科

インテリアデザインコース

建築デザインコース

授業科目	単位数	授業科目	単位数
[造形学部]		文化人類学	2
総合教養科目		アジア地域文化論	2
スタディスキルズ	1	C (人間と自然)	
A (人間と文化)		物理学	2
日本文学	2	感性学	2
史学	2	マルチメディア概論	2
音楽A	2	コンピュータ概論	※2
音楽B	2	健康・スポーツ論	2
英語の世界	2	スポーツ演習	※2
現代中国論	2	数学	2
日中関係論	2	心理学	2
日本文化論	2	臨床心理学	2
日本事情	2	生理学	2
日本の文化	4	現代社会と疾病	2
美術	2	心とからだのサイエンス	2
哲学	2	健康と環境のサイエンス	2
西洋文学	2		
文章作法	2		
B (人間と社会)		外国語科目	
社会学	2	英語プラクティス I	2
地域社会論	2	英語コミュニケーション I	※2
国際理解論	2	基礎フランス語 I	2
異文化理解とコミュニケーション	2	フランス語コミュニケーション I	2
現代人の社会心理学	2	スタートアップ中国語	2
環境論	2	中国語コミュニケーション	2
食文化と調理	2	日本語総合演習 (基礎) A	2
現場から見たマスメディア	2	日本語総合演習 (基礎) B	2
法学	2	英語プラクティス II	2
日本国憲法	※2	英語コミュニケーション II	2
TV ジャーナリズム論	2	TOE I C 入門 A	1
アメリカを知る	2	TOE I C 入門 B	1
経済学	2	ビジネス英語 A	1

授業科目	単位数	授業科目	単位数
ビジネス英語B	1	造形と素材（ハードマテリアル）	※2
英文の新聞と雑誌のリーディングA	1	色彩計画	2
英文の新聞と雑誌のリーディングB	1	デッサン	※4
留学をめざす英語A	1	造形表現論	※2
留学をめざす英語B	1	芸術活動論	2
基礎フランス語Ⅱ	2	造形と文化	2
フランス語コミュニケーションⅡ	2	基礎デザインB	※2
フランス語入門	2	プロジェクトゼミナールA	2
ステップアップ中国語	2	立体基礎B	2
中国語入門	2	コンピュータグラフィックス基礎演習	2
日本語総合演習（応用）A	1	デザイン考察論	2
日本語総合演習（応用）B	1	マンガ・アニメーション論	2
日本語能力試験対策A	1	コンピュータグラフィックス演習	※2
日本語能力試験対策B	1	基礎デザインC	2
スキルアップ英語	2	現代美術	2
プラクティカル英語	2	平面基礎B	※2
TOEIC A	1	立体基礎C	※2
TOEIC B	1	テキスタイルワークA	※2
応用フランス語	2	メディア映像クリエイション基礎実習	※2
スキルアップ中国語－検定対応－	2	グラフィック・ポスターデザイン基礎実習	2
日本語論文演習	1	ジュエリー・メタルデザイン基礎実習	※2
キャリア形成教育科目		東洋美術史	※2
キャリアデザイン（導入編）	1	工芸論	※2
キャリアデザイン（展開編）	1	アートワークA	※2
キャリアデザイン（実践編）	2	写真実習	2
クリエイティブキャリア論A	2	プリントデザイン実習	2
クリエイティブキャリア論B	2	サブカルチャー論	2
デザイン・造形学科専門教育科目		プロジェクトゼミナールB	2
デザイン概論	※2	平面基礎C	2
色彩学	※2	イラストレーション実習	1
基礎デザインA	※2	メディア史	2
平面基礎A	※2	古美術論	2
立体基礎A	※2	造形素材演習	1
美術概論	※2	マーケットの変化とデザインの役割	2
造形と素材（ソフトマテリアル）	※2	人体機能とデザイン	2
		版画	2
		デジタル表現演習	2

授業科目	単位数	授業科目	単位数
プロジェクトゼミナールC	2	卒業研究	6
アートワークB	2		
テキスタイルワークB I	2	建築・インテリア学科専門教育科目	
テキスタイルワークB II	2	設計製図	◇2
デジタルメディア応用演習	2	空間表現技法 I	◇1
プロジェクトゼミナールD	2	デザインスタジオ I	◇2
		デザイン演習 I	◇2
		インテリアと建築	◇2
デザイン・造形学科コース別専門教育科目		インテリア計画	◇2
・メディア映像クリエイションコース		デザイン概論	2
デジタルメディア制作演習	2	色彩学	2
写真・映像表現演習	4	住居構造	◇2
未来の新しいメディアのカタチ	2	感性表現 I	1
エディトリアルデザイン	4	色彩計画	2
アニメクリエイション	4	基礎造形A	2
ネクストメディア演習	4	住まいの設計	◇2
ムービークリエイション演習	4	建築材料	◇2
メディア映像クリエイションA	4	美術概論	2
メディア映像クリエイションB	4	CAD演習 I	◇2
メディア映像プロジェクト	4	建築計画	◇2
卒業研究	6	建築・インテリア史A (日本)	◇2
・グラフィック・ポスターデザインコース		建築環境学 I	◇2
デザイン演習	2	人間環境学A (人間工学)	◇2
デジタルデザイン演習	2	デザインスタジオ II	◇2
グラフィック・ポスターデザイン I A	4	デザイン演習 II	◇2
グラフィック・ポスターデザイン I B	4	住文化論	◇2
グラフィック・ポスターデザイン II A	4	平面表現	2
グラフィック・ポスターデザイン II B	4	立体表現	2
卒業研究	6	プロジェクトゼミナールA	2
・ジュエリー・メタルデザインコース		基礎造形B	2
ジュエリー・メタルデザイン演習	2	インテリア色彩演習	2
ジュエリーデザイン表現演習 I	2	家族と住まい	◇2
ジュエリー・メタルデザイン I A	4	空間表現技法 II	◇2
ジュエリー・メタルデザイン I B	4	建築・インテリア史B (西洋)	◇2
ジュエリー・メタルデザイン II A	4	商環境デザイン論	◇2
ジュエリー・メタルデザイン II B	4	構造力学 I	◇2
ジュエリーデザイン表現演習 II	2	コンピュータグラフィックス演習	2

授業科目	単位数	授業科目	単位数
プロジェクトゼミナールB	2	教職に関する専門科目※	教職必修
感性表現Ⅱ	1	教師論	2
まちと住まい	◇2	教育心理学	2
建築・インテリア史C（近代）	◇2	教育制度(教育法規を含む)	2
リフォーム計画	◇2	教育原論(教育課程を含む)	2
人間環境学B（環境心理）	◇2	生徒指導・教育相談	4
構造力学Ⅱ	◇2	(進路指導及びカウンセリングに関する基礎的な知識を含む)	
建築構造	◇2	美術科教育法Ⅰ	4
建築環境学Ⅱ	◇2	美術科教育法Ⅱ	4
建築法規	◇2	道徳教育指導論	2
建築施工・積算	◇2	特別活動の指導法	1
プロジェクトゼミナールC	2	教育方法(情報機器及び教材の活用を含む)	2
CAD演習Ⅱ	◇2	教育実習(高等学校教諭1種免許状のみ)	4(2)
人間環境学C（環境行動）	◇2	教職演習	1
都市環境論	◇2	教職実践演習（中・高）	2
デザインネットワーク論	2		
デザインマネジメント論	2		
建築設備	◇2	博物館に関する専門科目	学芸員必修
プロジェクトゼミナールD	2	博物館教育論	2
		生涯学習概論	2
建築・インテリア学科コース別専門教育科目		博物館概論	2
・インテリアデザインコース		博物館資料論	2
インテリアデザインスタジオⅠ	2	博物館経営論	2
インテリアデザインスタジオⅡ	2	博物館資料保存論	2
インテリアデザイン演習Ⅰ	2	博物館展示論	2
インテリアデザイン演習Ⅱ	2	博物館情報・メディア論	2
インテリアデザイン演習Ⅲ	2	博物館実習	3
卒業研究	6		
・建築デザインコース			
建築デザインスタジオⅠ	2		
建築デザインスタジオⅡ	2		
建築デザイン演習Ⅰ	2		
建築デザイン演習Ⅱ	2		
建築デザイン演習Ⅲ	2		
卒業研究	6		
		備考	
		※印は教職課程指定選択科目	
		◇印は建築士指定選択科目	

現代文化学部

国際文化・観光学科

応用健康心理学科

国際ファッション文化学科

スタイリスト・コーディネーターコース

プロデューサー・ジャーナリストコース

映画・舞台衣装デザイナーコース

授業科目	単位数	授業科目	単位数
[現代文化学部]		自己分析演習	1
総合教養科目		キャリア基礎演習	1
日本語文章作成演習Ⅰ	●1	キャリア総合演習A	1
日本語文章作成演習Ⅱ	●1	キャリア総合演習B	1
美術	○2		
心理学	○◎2	国際文化・観光学科専門教育科目	
宗教学	2	英語リーディングA	2
政治学	2	英語リスニングA	2
史学	○2	英語スピーキングA	2
文学	○2	英語ライティングA	2
環境論	2	中国語Ⅰ	2
健康・スポーツ論	♀2	TOEIC A	1
スポーツ演習	2	TOEIC B	1
社会学	○2	TOEIC e-learning	1
日本のサブカルチャー	○2	中国語Ⅱ	2
国際理解論	○2	英語リーディングB	2
哲学	2	英語リスニングB	2
法学	2	英語スピーキングB	2
情報とコンピュータ	2	英語ライティングB	2
生理学	2	TOEIC C	1
世界遺産	○2	TOEIC D	1
経済学	2	English Workshop A	1
		English Workshop B	1
キャリア形成教育科目		中国語Ⅲ	2
キャリアデザイン(導入編)	1	TOEIC E	1
キャリアデザイン(展開編)	1	日本語A	2
キャリアデザイン(実践編)	2	日本語B	2
企業研究A	2	日本語会話A	2
企業研究B	2	日本語C	2
企業研究C	2	日本語D	2
		日本語会話B	2
		日本語能力試験対策	2

授業科目	単位数	授業科目	単位数
日本語E	2	異文化コミュニケーション	●2
スタディスキルズ	1	日本伝統文化	○2
ホスピタリティの理論と実践	2	英米文化事情B	○2
ビジネスマナーとコミュニケーション	2	メディア論	●2
パソコン演習	●2	現代国際政治論	○2
国際文化・観光概論A(日本)	○2	ビジネス検定	2
国際文化・観光概論B(南北アメリカ)	○2	Business English	2
国際文化・観光概論C(アジア)	○2	English for Tourism	2
国際文化・観光概論D(ヨーロッパ)	○2	Current Issues	2
国際文化・観光概論E(オセアニア太平洋)	○2	卒業研究	4
国際文化・観光概論F(アフリカ・中近東)	○2	マーケティング総論	2
文化・観光総論	2	マネジメント総論	2
ホスピタリティ総論	2	文化・語学体験プログラム(米国)	2
国際文化・観光基礎研究セミナー	2	文化・語学体験プログラム(国内)	2
プロジェクトセミナーⅠ	2	国内ホームステイプログラム	2
ツアー企画と旅行実務	2	国内旅行業務取扱管理者試験合格	3
エアラインサービス	2	総合旅行業務取扱管理者試験合格	5
エアラインビジネス	2		
ホテルサービス	2	*1 合格証明書を提出することにより5単 位を限度に認定する	
ホテルビジネス	2		
CRS実務Ⅰ(基礎編)	2	実用英語技能検定2級	2
旅行業務取扱実務	4	実用英語技能検定準1級	4
言語と社会	●2	実用英語技能検定1級	6
中国文化事情	2		
英米文化事情A	○2	*2 合格証明書を提出することにより取得 した最上級の単位を認定する	
日本文化事情	2		
インターンシップ	2	TOEIC 500+	2
国際文化・観光応用研究セミナー	2	TOEIC 600+	3
プロジェクトセミナーⅡ	2	TOEIC 700+	4
旅行業ビジネス	2	TOEIC 800+	5
レジャー論	2	TOEIC 900+	6
ブライダルサービス	2		
ブライダルビジネス	2	*3 TOEIC 取得スコアの証明書を提出すること により取得した最高スコアの単位を認定する	
フードアンドビバレッジ	2		
地上交通	2	中国語検定試験(中検)3級	1
CRS実務Ⅱ(応用編)	2	中国語検定試験(中検)2級	2
エンターテイメント文化論	2	漢語水平考試(HSK)4級	1
		漢語水平考試(HSK)5級	2

授業科目	単位数	授業科目	単位数
*4 合格証明書を提出することにより取得した最上級の単位を認定する		ファッション造形学演習ⅡA	4
日本語能力試験 N1	2 *5	ファッション造形学演習ⅡB	4
*5 日本語能力試験 (JLPT) N1 合格者は合格証明書を提出することにより単位を認定する		デザイン文化論	2
国際ファッション文化学科外国語科目		カラーコーディネート論	2
英語A	2	ファッションショー企画制作A	2
英語B	2	ハンディクラフト	1
英語C	2	上級帽子	2
TOEFL	2	ヘアメイク	2
日本語A	2	アパレル消費科学	2
日本語B	2	ファッションデザイン画Ⅱ	2
中国語Ⅰ	2	コンピュータグラフィックス演習Ⅰ	2
フランス語Ⅰ	2	ファッションマネジメント	2
英語D	2	ファッション文化論	○2
英語E	2	アパレルCADⅡ	1
日本語C	2	English Draping	1
日本語D	2	ヘアメイク文化論	2
中国語Ⅱ	2	ファッションショー企画制作B	4
フランス語Ⅱ	2	卒業研究演習	1
国際ファッション文化学科専門教育科目		国際交流イベント	2
ファッション造形学演習ⅠA	4	ファッションパターン演習A	2
ファッション造形学演習ⅠB	4	アートフラワー	2
現代ファッション概論	2	モードデッサンⅠ	2
アパレル商品概論	2	マーケティング論	2
テキスタイル	2	ブライダルプランニング	2
ファッションデザイン画ⅠA	1	映画・演劇史	2
ファッションデザイン画ⅠB	1	映画プロデュース	2
パソコン演習	●2	エディトリアルワーク	1
西洋服装史	2	コンピュータグラフィックス演習Ⅱ	1
初級帽子	2	メンズファッション造形演習Ⅰ	2
ハンドニット	2	コーポレート・ブランド論	2
アパレルCADⅠ	1	ファッション販売論	2
Fashion English	2	Real World English A	2
ファッションビジネス概論	2	イベントプロデュース	1
日本服装史	○2	ファッションパターン演習B	2
		特殊素材演習	2
		モードデッサンⅡ	2
		メンズファッション造形演習Ⅱ	2
		Real World English B	2

授業科目	単位数	授業科目	単位数
地域・社会交流イベントA	1	ファッション造形応用演習	2
地域・社会交流イベントB	1	ヴィジュアルプレゼンテーション	2
地域・社会交流イベントC	1	ファッションコーディネーター論	2
地域・社会交流イベントD	1	スタイリング演習	1
実用英語技能検定 2 級	2	ファッションイベント演習 A	1
実用英語技能検定準 1 級	4	卒業研究	8
実用英語技能検定 1 級	6	・プロデューサー・ジャーナリストコース	
*6 合格証明書を提出することにより取得した最上級の単位を認定する		ジャーナリスト論	2
		ジャーナリスト演習	2
		文章表現	1
実用フランス語技能検定試験 3 級	1	写真技術	2
実用フランス語技能検定準試験 2 級	2	ファッションメディア論	2
DELF B 1	1	ファッションイベント演習 B	1
DELF B 2	2	卒業研究	8
*7 合格証明書を提出することにより取得した最上級の単位を認定する		・映画・舞台衣装デザイナーコース	
		映画・舞台衣装デザイン演習	2
		コスチューム・ドローイング	1
		コスチューム制作演習	2
中国語検定試験（中検）3 級	1	ドレーピング	1
中国語検定試験（中検）2 級	2	特殊メイク	1
漢語水平考試（HSK）4 級	1	映画・舞台衣装論	2
漢語水平考試（HSK）5 級	2	ファッションイベント演習 C	1
*8 合格証明書を提出することにより取得した最上級の単位を認定する		卒業研究	8
		応用健康心理学科外国語科目	
TOEIC 500+	2	英語 A	2
TOEIC 600+	3	英語 B	2
TOEIC 700+	4	中国語 I	2
TOEIC 800+	5	フランス語 I	2
TOEIC 900+	6	日本語 A	2
*9 TOEIC 取得スコアの証明書を提出することにより取得した最高スコアの単位を認定する		日本語 B	2
日本語能力試験 N1	2	英語 C	2
*10 日本語能力試験（JLPT）N1 合格者は合格証明書を提出することにより単位を認定する		英語 D	2
		中国語 II	2
国際ファッション文化学科コース別専門教育科目		フランス語 II	2
・スタイリスト・コーディネーターコース		日本語 C	2
スタイリスト論	2	日本語 D	2

授業科目	単位数	授業科目	単位数
応用健康心理学科専門教育科目		産業組織心理学	♣◇2
健康心理学概論	♣◇2	健康心理カウンセリング論	♣2
カウンセリング心理学概論	◇◎2	医学一般	♣2
ファッション心理学概論	2	コミュニティ健康心理学	2
健康スポーツ心理学概論	2	スクールカウンセリング論	2
健康教育概論	♣2	リハビリ・カバーメイク	2
生涯発達心理学	♣◇2	化粧心理学	2
健康とストレス	2	ファッション心理アセスメント	2
心理学基礎演習	2	ファッションセラピー	2
パソコン演習	2	ユニバーサルデザイン論	2
人格心理学	♣◇2	卒業研究	4
社会心理学	♣◇2	ボランティア実習	2
心理学研究法	♣◇2	心身医学	♣◇2
心理学概論	♣◇◎2	産業カウンセリング	2
ファッション心理学特講	2	実用フランス語技能検定試験 3 級	1
現代ファッション概論	2	実用フランス語技能検定試験準 2 級	2
臨床心理学	♣◇◎2	DELF B 1	1
心理療法各論	◇2	DELF B 2	2
カウンセリングスキル	♣2		
認知心理学	◇2	*11 合格証明書を提出することにより取得した最上級の単位を認定する	
生理心理学	♣◇2		
教育心理学	♣◇2	中国語検定試験（中検）3 級	1
心理学統計	♣◇2	中国語検定試験（中検）2 級	2
心理学基礎実験	◇2	漢語水平考試（HSK）4 級	1
健康心理学実習 I	♣2	漢語水平考試（HSK）5 級	2
健康と栄養	♣2		
健康とファッション	2	*12 合格証明書を提出することにより取得した最上級の単位を認定する	
公衆衛生学	♣2		
色彩造形心理学	◇2	実用英語技能検定(2 級)	2
健康スポーツ演習	1	実用英語技能検定(準 1 級)	4
アロマセラピーと健康	1	実用英語技能検定(1 級)	6
カラーコーディネート論	2		
心理学演習	2	*13 合格証明書を提出することにより取得した最上級の単位を認定する	
健康心理アセスメント	♣◇2		
健康心理学実習 II	♣2	TOEIC 500+	2
ヘルスプロモーション	♣2	TOEIC 600+	3
精神保健学	♣◇2	TOEIC 700+	4
環境心理学	◇2	TOEIC 800+	5
老年健康心理学	2	TOEIC 900+	6

授業科目	単位数	授業科目	単位数
*14 TOEIC 取得スコアの証明書を提出することにより取得した最高スコアの単位を認定する 日本語能力試験 N1 *15 日本語能力試験 (JLPT) N1 合格者は合格証明書を提出することにより単位を認定する	2 *15	日本語教員養成課程に関する専門科目○・●	
博物館に関する専門科目	学芸員必修	日本語文法概論	4
		日本語学概論	4
		日本語教授法 I	2
		日本語教授法 II	2
		日本語教材研究	4
		日中対照研究	2
		日韓対照研究	2
		日英対象研究	2
		日本語教育実習	2
		備 考	
		○・●印は日本語教員養成課程必修科目。各4単位必修 ♀印は認定健康心理士課程取得のための必修科目 ◇印は認定心理士課程取得のための必修科目 ◎印はピアヘルパー取得のための必修科目	
		2 } 1科目 2 } 以上 2 } 必修	
図書館に関する専門科目	司書必修		
図書館概論	2		
情報資源組織演習	2		
図書館サービス概論	2		
図書館情報資源概論	2		
生涯学習概論	2		
情報サービス論	2		
情報サービス演習	2		
図書館制度・経営論	2		
児童サービス論	2		
情報資源組織論	2		
図書館情報技術論	2		
図書館情報資源特論	1		
図書館基礎特論	1		
図書・図書館史	1		
図書館施設論	1		
			1 } 2科目 1 } 以上 1 } 必修

別表2

(1) 入学検定料・入学金

(単位：円)

		入学検定料	入学金
服装学部	ファッションクリエイション学科	35,000	350,000
	ファッション社会学科		
造形学部	デザイン・造形学科	留学生 10,000	200,000
	建築・インテリア学科		
現代文化学部	国際文化・観光学科	大学入試センター試験利用者 15,000	200,000
	国際ファッション文化学科		350,000
	応用健康心理学科		200,000

(2) 学費(年間)

(単位：円)

		納期	授業料	教育充実費	演習実習費	健康診断料 ・賠償保険
服装学部	ファッション クリエイション学科	1年次	750,000	370,000	75,000	1,500
		2~4年次		300,000	65,000	
	ファッション 社会学科	1年次		370,000	75,000	
		2~4年次		300,000	60,000	
造形学部	デザイン ・造形学科	1年次		370,000	110,000	
		2~3年次		300,000	95,000	
		4年次		300,000	105,000	
	建築 ・インテリア学科	1年次		370,000	110,000	
		2~3年次	300,000	95,000		
		4年次	300,000	105,000		
現代文化学部	国際文化 ・観光学科	1年次	730,000	370,000	45,000	
		2~4年次	750,000	300,000	25,000	
	国際ファッション 文化学科	1年次	750,000	370,000	70,000	
		2~3年次		300,000	50,000	
		4年次		300,000	80,000	
	応用健康心理 学科	1年次	730,000	370,000	45,000	
2~4年次		750,000	300,000	25,000		

別表 3

(1) 別科 入学検定料・入学金 (単位：円)

入学検定料	入 学 金
20,000	120,000

(2) 別科 授業料・実習費・学生諸費 (単位：円)

授業料(前期)	授業料(後期)	実 習 費	学 生 諸 費
340,000	340,000	25,000	25,000

別表 4

(1) 研究生 入学検定料・入学金 (単位：円)

入学検定料	入 学 金
18,000	76,000

(2) 研究生 授業料 (単位：円)

授業料(6ヵ月)	授業料(1ヵ年)
350,000	700,000

別表 5

(1) 科目等履修生 入学検定料・入学金 (単位：円)

入学検定料	入 学 金
18,000	76,000

(2) 科目等履修生 履修費 (単位：円)

講 義 科 目 (1 単 位)	演習実習科目(1 単位)	
	履 修 料	演習実習料
30,000	30,000	20,000

別表 6

(1) 委託生 入学検定料・入学金 (単位：円)

入学検定料	入 学 金
18,000	76,000

(2) 委託生 授業料 (単位：円)

授業料(6ヵ月)	授業料(1ヵ年)
350,000	700,000